

和泉市市民活動推進支援事業支援対象団体エントリーシート

令和2年12月15日

和泉市長 あて

団体名 和泉中学校区地域つながり会

代表者名 浅井 睦夫

所在地

電話番号

和泉市市民活動推進支援金の交付を受けたいので、和泉市市民活動推進支援金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

事業名	ながらみまもり 和泉中学校区
申請コース	(1) 公益活動支援コース <input checked="" type="checkbox"/> チャレンジコース <input type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input type="checkbox"/> 地域活性化コース
事業費総額	_____ 120,000 _____ 円 (うち、対象経費 _____ 120,000 _____ 円)
支援金 交付申請額	_____ 80,000 _____ 円

1. 支援対象団体と決定した場合、和泉市の後援名義を使用しますか。

(はい ・ いいえ)

2. 添付資料

- (1) 団体概要調書（様式第2号）
- (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
- (3) 事業計画書（様式第3号）
- (4) 収支予算書（様式第4号）
- (5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

様式第2号（第7条関係）

団体概要調書

フリガナ	イズミチュウガッコウチイキツナガリカイ		
団体名	和泉中学校区地域つながり会		
団体の目的	校区の子どもたちを見守り、信頼関係を深め寄り添っていく。		
市内事務所の所在地	【専用事務所 ・ 住居と兼用 ・ <u>その他</u> （伯太小学校内）】		
	電話		FAX
フリガナ	アサイ ムツオ		
代表者氏名	浅井 睦夫		
連絡先 ※この申請について 問い合わせをしたと きに対応できる方	(連絡責任者氏名) ※		電話
	キタガワ タイソウ		
	北川 泰三		FAX
(住所) 上記事務所以外に資料送付を希望する場合はご記入ください。			
設立年月	H24年4月	主な活動地域	和泉中学校区
会報等の発行	有（回発行） ・ <input checked="" type="checkbox"/>	会員数	50人
メールアドレス			
ホームページ	http://		
主な事業内容	地域防犯組織と連携した巡回活動		
主な活動の実績	地域つながり活動（毎月第3水曜日 19:00～20:00 実施）		
国・府・市及び 各種団体等から の他の補助金及 び委託実績 （過去3年間の 実績を記載）	年度	名称	金額（円）
	30	和泉中学校区地域教育協議会 学校支援地域本部	90,000
	31	//	90,000
	2	//	90,000

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

1 事業名	ながらみまもり 和泉中学校区
2 申請コース	(1) 公益活動支援コース <input checked="" type="checkbox"/> チャレンジコース <input type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input type="checkbox"/> 地域活性化コース
3 事業の必要性（※別紙添付可）	
①事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等 少子化や核家族化、生活スタイルの多様化や情報化の進展など、子育て家庭とそれを取り巻く環境は複雑に変化している。学校・家庭・地域が一体となって校区の子どもたちを見守り、信頼関係を深め、寄り添いながら、地域ぐるみで育てていく必要がある。	
②事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果 学校・家庭・地域が一体となって、校区の子どもたちの登下校時の状況を見守ることで、安全面を確保し、互いの信頼関係を深めることができる。	
4 事業内容（※別紙添付可）	
①問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施しますか。 ・防犯、防災、交通安全などの面から児童・生徒の登下校の安全を守る活動。 ・校区内公園等の見守り活動。 ・地域内で活動している団体との連携・情報交換を行う。 ・定期的に情報交換を行う。	
②実施期間（日時）	学校課業日の登下校時
③実施場所	和泉中学校区（国府小学校 伯太小学校 黒鳥小学校）
④主な対象者	和泉中学校区の子どもたち
⑤参加予定者数	50名
⑥告知方法	各学校からのメール配信及び各町会掲示板での周知

5 事業スケジュール	
次期(月)	内容
4月～3月	学校課業日 <ul style="list-style-type: none"> ・防犯、防災、交通安全などの面から児童・生徒の登下校の安全を守る活動。 ・校区内公園等の見守り活動。 ・地域内で活動している団体との連携・情報交換を行う。 ・定期的に情報交換を行う。
6 審査項目からみた事業の自己PR ※要綱別表第2審査基準参照 (実施事業について、どういう点が優れているかなどを審査項目ごとに記入してください。)	
① 公益性	本事業を実施することは、子どもたちの安全確保につながり、また希薄になっている地域の間人関係をつなぐことができる。以上の点から、本事業を実施することの意義は大きく、市民の共感が得られると考えている。
② 継続性	和泉中学校区地域教育協議会における地域つながり活動が約10年継続しており、継続性はある。地域全体で子どもの見守り活動を行うことは、地域の繋がりの強化にも繋がると考えている。また各校PTAからも賛同を得ており、活動に協力していただいたり、協賛金をいただいたりしている。
③ 実行性	より子どもたちや地域に貢献しようとするのが目的である。PTAや地域の方たちの協力もあり、実行力は問題ないと考えている。
④ 協働性	和泉中学校区内の保護者、教職員、各小学校区町会、青少年指導員、防犯委員、若頭会、子ども会、といった地域の皆様と協力して活動している。地域全体で子どもの見守り活動を行うことは、地域の繋がりの強化にも繋がると考えている。
⑤ 公開性	地域教育協議会の他の活動とともに、活動告知及び報告を「和泉中学校区ふれあい体験ニュース」という形で発行している(年2回)。イベント告知ポスターやニュースについては各町会の協力のもと掲示板に掲示され、各学校、幼稚園、保育園でも子どもたちを通じ、保護者にも配付し、活動参加の一助としている。
⑥ 発展性 (先駆性・展開性) (集客性)	地域の未来の宝である子どもを見守り育てることは地域一体となってこれからも継続し発展を続けていくものである。今後、時間帯や方法を変えた活動へと発展させていく計画をしている。

この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

収支予算書

事業の名称：ながらみまもり 和泉中学校区

1. 【収入】

（単位：円）

項目	金額	積算根拠
支援金	80,000	和泉市市民活動推進支援金
自主財源	40,000	各PTAからの協賛金（各校1万円）
合計	120,000	

2. 【支出】

（単位：円）

費目	金額	積算根拠（数量、単価等）
役務費	20,000	年間見守り活動に係る損害賠償保険
印刷製本費	10,000	チラシ等印刷費（1枚2円×5,000枚）
消耗品費	90,000	活動用マスク製作費 （800円×100枚） 熱中症予防のための飲料代 （50名×2回）
備品費(対象経費)		
備品費(対象外経費)		
合計	120,000	
対象経費	120,000	

※費目は、別表第3（第10条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

備考 実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書等を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。